

～室内活動～

# トンボクラフト

福岡市海の中道青少年海の家  
2022年12月7日改訂



## 1.活動概要

- 1本の紐からトンボを作ります。
- 1つの基本的な結び方(本結び)のできる活動です。

## 2.めあて

- 【人とのつながり】
  - (仲間・協力)
  - ・班で教え合い、助け合いながら結び方を学ぶ。
- 【自分を高める】
  - (感性・創造力)
  - ・1本の紐から作り出す活動を通して、創造力を高める。
- (アウトドアスキル)
  - ・本結びができる。
  - ・1本の紐でトンボを作ることができる。

## 3.準備

### 【1】準備物

海の家 : ロープワーク用ロープ、ハサミ

団体 : 救急用品、アクリルのカラー紐(太さ:3mm~6mm×長さ:80cm~85cm)×人数分、セロハンテープ、  
バッジにする場合は安全ピン×人数分  
※カラー紐は手芸店などで購入できます

### 【2】引率者の役割

- 指導・製作のサポート
- 道具などの管理
- 片付けの指導

### 【3】班編成

6~8人程度

## 4.実施上の留意点

- ロープをふざけて使用しない。
- 引率者が、トンボの作り方を把握しておく、スムーズに活動ができる。
- ロープワークと併用しての活動も可能(事前に施設職員へ相談必要)。

## 5.活動のながれ

◎…引率者の動き ○…研修生の動き ▼…施設職員の動き

目安時間	活動内容	留意点
全体説明 (5分)	▼活動のながれについて説明する。 ○話を聞く。	
道具の配付 (5分)	▼ロープを配付する。 ○ロープを受け取る。	●ロープを首にかけたり、振り回したりさせない。
結び方の説明 (30分)	▼本結びについて説明する。 ○本結びを練習し、覚える。 ◎巡回しながら指導・製作のサポートをする。  ▼トンボの作り方について説明する。 ○トンボの作り方を練習し、覚える。 ◎巡回しながら指導・製作のサポートをする。	●できた研修生同士で、教え合う。 
道具の回収 (5分)	▼ロープを回収する。 ○ロープを返却する。	●施設の貸出物品がある場合は、数を確認する。 ※10本1束で回収する。
道具の配付 (5分)	◎▼道具を配付する。 ○道具を受け取る。	
全体説明 (20分)	▼トンボの作り方について説明する。 ○トンボの作り方を練習し、覚える。 ◎巡回しながら指導・製作のサポートをする。	●できた研修生同士で、教え合う。 ※作り方を覚えるため、何度も作り直して良い。
製作 (35分～ 95分)	◎▼製作の補助をする。 ○トンボを完成させる。 ◎安全ピンを配付する(バッジにする場合)。	●紐の端にセロハンテープを巻き、ハサミで切り、整える。 ※バッジにする場合は、安全ピンを付ける。 
道具の回収 (5分)	◎▼道具の回収をする。 ○道具を返却する。	●施設の貸出物品がある場合は、数を確認する。
片付け (5分)	◎片付けの指導をする。 ○話を聞く。 ◎活動部屋の最終点検をする。	●机を床の印に揃えて並べる。
まとめ (5分)	◎まとめを行う。 ○話を聞く。	

- a. 対象学年 : 小学校5年生以上  
 b. 定員 : なし  
 c. 関連教科 : 図画工作科  
 d. 実施可能時期 : 通年  
 e. 実施可能な天候 : 全天候  
 f. 所要時間 : 2時間～3時間程度 ※人数による  
 g. 実施場所 : 活動部屋

